

ベトナム人は どんな習い事が好き?

～ホーチミン市編～ 撮影/グエン・タン・ファット (Nguyen Tan Phat)

自分磨きやキャリアアップのために、仕事帰りに習い事へ行く人が多いベトナム人。2014年、ホーチミン市の若者の間で流行りはじめたのが、ポールダンス、アーチェリー、スキューバダイビングに、応急処置だ。なぜ今、それらが注目を集めているか探ってみた。

自信を持ちたい、 体を整えたいという人が続出



あるベトナム人ダンサーが2010年にハノイに持ち込んだのが、ベトナムのポールダンスの始まりと言われている。しかし、当時、メリットを記述した資料がなかった上に、ハノイでは伝統を重んじる人々が多く、なかなか受け入れられなかった。一瞬、口コミで広がるが、周りの目を気にして、こっそり教室に通っていた一部のアクティブな女性もいたようだ。

POLE DANCE ポールダンス



一方、新しもの好きなホーチミン市では、すぐに受け入れられた。健康的な食事との組み合わせにより、短期間で美ボディを手に入れられるとの噂が広まり、ポールダンスにチャレンジする人が続出。また、自分をよりカッコよく見せたいと思う若者にも注目されている。

現在、18～35歳のOLや学生が中心に人気だ。



ARCHERY アーチェリー

ベトナムで登場! 万人受けスポーツに

アーチェリーが好きなベトナム人は大勢いると言われているが、弓、矢は輸入禁止品、しかも、弓具1セットは高価なため、プロ選手や富裕層しかできないスポーツだと思われていた。「ベトナムファンクラブ」は2014年末にオープン。30分10万VND(約570円)と手頃な料金で、体験する条件もなければ、服装もこだわる必要がないため、10～70歳と幅広い世代に人気を集めている。



日本の弓道も注目

2014年11月からベトナムファンクラブで導入された日本弓道。1コース5回、礼儀やマナー、袴の着方など基礎的が学べる。「弓道を習う目的は矢を正確に的に当てることや他人に勝つことではなく、礼儀を正しく学び、弓道の精神を得ることです」と参加者。楽しく学び、弓道そのものの精神を得ることが目的です。



編集部員ウインが体験!



腕と指を守るために、「アームガード」と「タブ」を装着



6本の矢が配られる。トレーナーは弓の持ち上げ方をレクチャー。的に命中するために、背筋はまっすぐに伸ばし、姿勢を正すよう指導された

左腕の持ち方が正しくないから、ヒモで腕を打ってしまった…痛い!

最初は命中できず、できないかもと不安になったが、練習の結果、見事に的に中心に命中! 「私にもできる」と自信が持てた



ベトナムファンクラブ / Vietnam Fun Club
住: 3F, Nha Van Hoa Thanh Nien, 4A Pham Ngoc Thach St., Dist. 1, HCMC
<http://vietnamfunclub.com>

編集部員ウインが体験!

スポーツ経験なしのスケッチ編集部・ウイン (Uyen) がポールダンスに挑戦。世界基準のスピニングポール (Spinning Pole) があり、名物トレーナーがいる「ヴィダンス」で体験してきた。



自分の現在の姿を確認するために、おなかや肌が見えるトレーニングウェアを着た方がいいと先生にアドバイスされたが、まだ少し照れくさいのでTシャツで参加



「レッグアップ」と先生。腕力がなく、手には汗が出て滑りやすく、うまくできない...

基本動作にトライするが...痛い!! 先生、助けて~



練習後、青あざができたけど、とっても楽しかった! また練習したい!

男性もポールダンスを!

ポールダンスは、腕、足、腰などを使うため、全身が鍛えられる。筋肉が付き、体全体をきれいに引き締めてくれるため、力がある男性も習い始めている。ジムでマシンを使うよりも、動作が多いポールダンスは飽きず、運動後の爽快感が人気の理由だ。



ヴィダンス / Vdance
住: 1F, Big C Supermarket, 268 To Hien Thanh St., Dist. 10
<http://vdance.vn>



DIVING & FIRST AID ダイビング & 応急処置

世界の海でダイビングできる ライセンスを取得

「神秘的な水中世界の中で自由に泳ぎたい」。そんな思いを持つベトナム人がダイビングを始めている。2013年創業のダイビングクラブ「ベトダイバー」は、200人以上のダイバーを育成。コースは「スキューバダイブ / Scuba Dive」、「フリーダイブ / Free Dive」があり、コース修了後、ライセンスがもらえる。

いざという時に役立つ 応急処置を開講

ダイバー向けに開講していた応急処置の講座だが、ダイビングをしない人でも知識を得たいと受講する人が増えている。「ベトダイバー」では毎月、市内のカフェで、応急処置講座を開催。止血の方法をはじめ、火傷や感電、骨折などのケガへの対処法を伝授している。

ヴィエツダイバー / Viet Diver
<http://vietdivers.info>



コースは、学科(理論)講習、プール講習を各1回、週末に海洋実習をチャナン (Nha Trang)、フーコック (Phu Quoc) 島のダイビングスポットで行う



Editor's eye

取材した人たちはみんな、とても楽しそうで、イキイキとしていた。その人自身が趣味に夢中になることで、「あの人は●●が好きの人」とポジティブなイメージを持たれるだろう。自分の好きなものを見つけて、うらやましい! 私も早く好きなことを見つけて、「自分」というブランドを確率させたい。



「ベトダイバー」創設者、「レスポンドライトアジア / Respond Right Asia」の応急処置トレーナー、チャン・ゴック・アン (Tran Ngoc Anh) さん